

# 令和5年度 杉循環器科内科 病院情報の公表

[医療法における病院等の広告規制について（厚生労働省）](#)

## 病院指標

- [1.年齢階級別退院患者数](#)
- [2.診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）](#)
- [3.初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数](#)
- [4.成人市中肺炎の重症度別患者数等](#)
- [5.脳梗塞の患者数等](#)
- [6.診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）](#)
- [7.その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）](#)

年齢階級別退院患者数 [ファイルをダウンロード](#)

**年齢区分** 0～ 10～ 20～ 30～ 40～ 50～ 60～ 70～ 80～ 90～

**患者数** 0 0 3 4 12 43 64 146 224 151

令和5年度に退院された患者さん647人を10歳刻みの年齢階級層に集計しております。

平均年齢が79.3歳、全体の8割以上は70歳以上の年齢層となっております。

診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで） [ファイルをダウンロード](#)

[ダウンロード](#)

循環器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数（自院）	平均在院日数（全国）	転院率	平均年齢	患者用パス
050130x x9900x0	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	95	32.07	17.38	13.68	87.13	
050050x x9910x0	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等2なし 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	39	3.00	3.05	0.00	71.28	
050050x x0200xx	狭心症。慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手術・処置等1なし、手術・処置等2なし	38	6.03	4.26	2.63	71.68	
050030x x97000x	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む。)、再発性心筋梗塞 その他の手術あり 手術・処置等1なし、1あり 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	36	17.61	11.54	13.89	70.64	
050210x x97000x	徐脈性不整脈 手術あり 手術・処置等1なし、1.3あり 手術・処置等2なし 定義副傷病なし	36	19.22	9.77	5.56	84.28	

心不全疾患の入院患者数が多くなっており、平均在院日数も長くなっております。当院では、医師・看護師・リハビリ・栄養士・薬剤師など多職種構成の心不全支援チームによる積極的な生活指導及び支援を行っております。

## 腎臓内科

DPC コード	DPC 名称	患者数	平均 在院 日数 (自 院)	平均 在院 日数 (全 国)	転院 率	平均 年齢	患者 用パ ス
110280xx 9900xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし	9	19.67	11.49	77.78	83.78	
110280xx 03x0xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 内シャント血栓除去術等 手術・処置等 2 なし	2	55.00	4.51	50.00	77.50	
110280xx 97x00x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 その他の手術あり 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	2	17.00	13.90	0.00	80.00	

透析病床 45 床を有しており

夜間や県外からの臨時透析を積極的に受け入れております。

初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数[ファイルをダウンロード](#)

[ロード](#)

	初発					再 発 不 明	病期分類 基準 (※)	版 数
	Stage	Stage	Stage	Stage				
	I	II	III	IV				
胃癌	0	0	0	0	1	0	1	8
大腸 癌	0	0	0	0	0	0	1	
乳癌	0	0	0	0	0	0	1	
肺癌	0	0	0	0	2	0	1	8
肝癌	0	0	0	0	0	0	1	

※ 1 : UICC TNM 分類, 2 : 癌取扱い規約

当院では、循環器内科・腎臓内科を中心とした治療を行っており、

癌症例につきましては、近医の医療機関と連携しております。

成人市中肺炎の重症度別患者数等 [ファイルをダウンロード](#)

	患者数	平均 在院日数	平均年齢
軽症	0	0.00	0.00
中等症	16	33.69	85.56
重症	1	18.00	96.00
超重症	5	16.80	88.80
不明	0	0.00	0.00

中等症以上の肺炎症例が増えております。

高齢な患者さんが多く在院日数が長くなっております。

脳梗塞の患者数等 [ファイルをダウンロード](#)

**発症日から 患者数 平均在院日数 平均年齢 転院率**

3日以内	2	31.00	97.00	0.00
その他	0	0.00	0.00	0.00

脳梗塞症例は、保存的な加療となることが多くなっております。

急性期の治療が必要と判断された場合は、専門的な治療を行う

医療機関に紹介しております。

診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで） [ファイ](#)

[ルをダウンロード](#)

## 循環器内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術 その他のもの	26	3.73	7.19	3.85	70.88	
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術 不安定狭心症に対するもの	20	0.05	16.65	10.00	72.30	
K5972	ペースメーカー移植術 経静脈電 極の場合	20	3.70	23.65	0.00	82.40	
K5491	経皮的冠動脈ステント留置術 急性心筋梗塞に対するもの	19	0.00	18.68	10.53	68.63	
K597- 2	ペースメーカー交換術	13	1.31	19.85	7.69	85.38	

急性心筋梗塞や不安定狭心症疾患に治療を行う経皮的冠動脈ステント留置術、経皮的冠動脈形成術を数多く施行しております。

徐脈性不整脈や完全房室ブロック、洞機能不全症候群疾患に対する治療としてペースメーカー植え込み術も積極的に行っております。

## 腎臓内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K616-41	経皮的シャント拡張術・血栓除去術 初回	3	24.33	21.33	33.33	81.67	
K616-42	経皮的シャント拡張術・血栓除去術 1の実施後3月以内に実施	2	0.00	1.50	50.00	56.00	

令和5年度の経皮的シャント拡張術は、98件施行しており、

ほぼ日帰りにて施行しております。



その他（D I C、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）[ファイルをダウンロード](#)

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	0	0.00
		異なる	0	0.00
180010	敗血症	同一	0	0.00
		異なる	1	0.15
180035	その他の真菌感染症	同一	0	0.00
		異なる	0	0.00
180040	手術・処置等の合併症	同一	2	0.31
		異なる	0	0.00

合併症に関しては、事前に本人・家族に説明を行い、同意を得て実施しております。